



株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】



2018年11月8日

# 2019年3月期 第2四半期決算補足説明資料

- **2019年3月期 第2四半期決算報告**
  - **連結損益計算書**
  - **決算ハイライト（セグメント売上高）**
  - **決算ハイライト（セグメント利益）**
  - **既存店売上高前年比推移**
  - **連結貸借対照表**
  - **連結キャッシュ・フロー計算書**
  - **出店の状況**
  - **店舗数の状況**
  - **主な実施事項**

- **2019年3月期 (今期) 修正計画**
  - **2019年3月期業績修正予想 (連結損益計算書)**
  - **2019年3月期業績修正予想 (セグメント売上高)**
  - **2019年3月期業績修正予想 (セグメント利益)**
  - **2019年3月期業績修正予想 (出店計画)**
  
- **付 属 資 料**

# 2019年3月期 第2四半期決算報告



一風堂ekie広島  
2018年9月

# 連結損益計算書



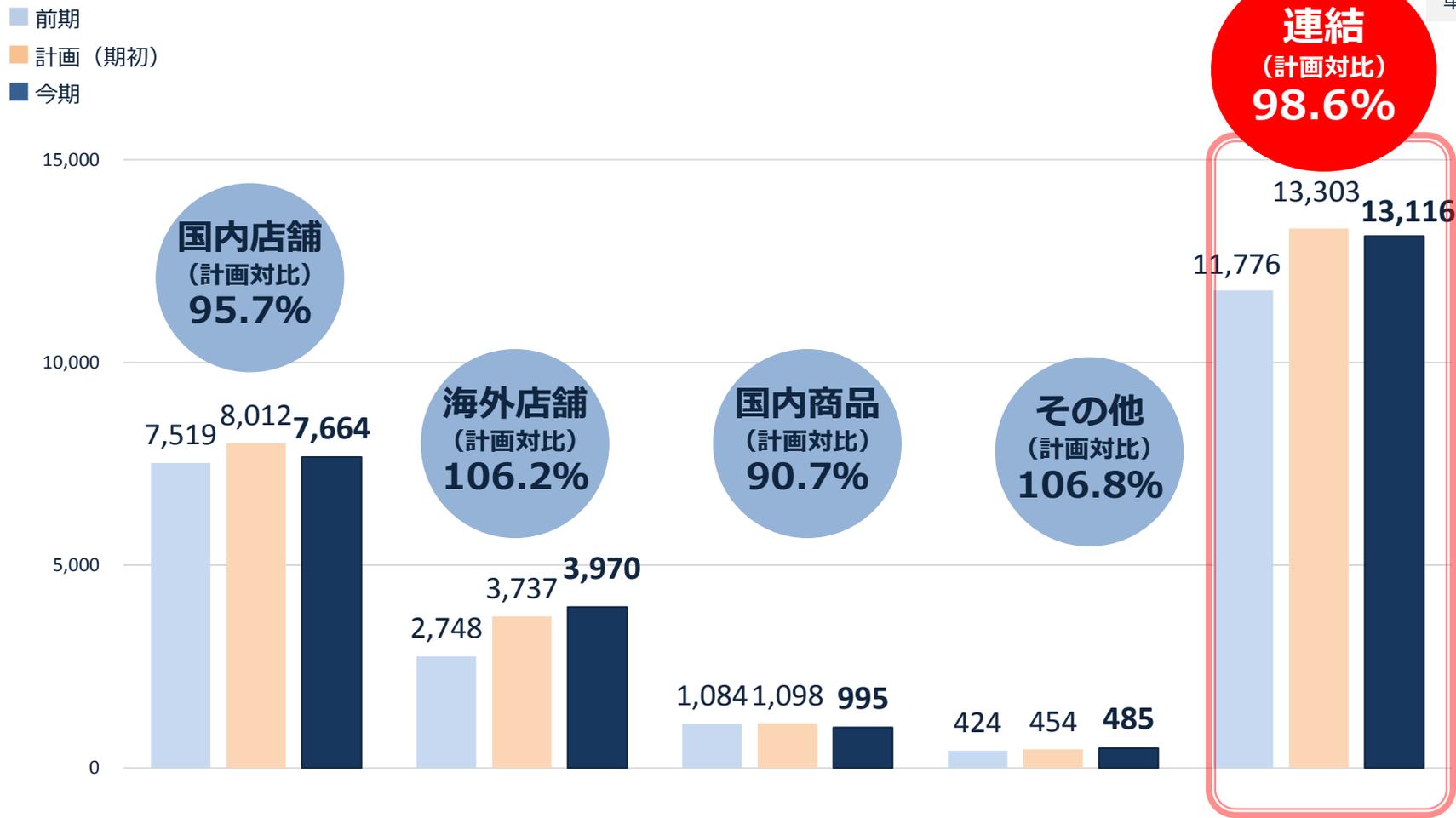
	2019/3月期 2Q 実績	2019/3月期 2Q 期初計画 (5月10日)	2018/3月期 2Q 実績 (前期)	対計画 (期初)	単位：百万円 対前年
売上高	13,116	13,303	11,776	▲1.4%	+11.4%
売上総利益	9,437	—	8,385	—	+12.5%
販売費及び一般管理費	9,044	—	8,019	—	+12.8%
営業利益	393	438	366	▲10.2%	+7.4%
経常利益	410	421	409	▲2.6%	+0.2%
税金等調整前当期純利益	399	—	413	—	▲3.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	384	361	362	+6.3%	+6.0%

期初計画を下回るものの、対前年比においては増収・増益を達成

# セグメント売上高



単位：百万円



国内は計画にややショート、海外は計画を上回る増収  
連結では概ね計画通り、前年対比約11%増収

## ◆ 国内店舗運営事業

- 新規出店は順調に推移
- 人員充足率UPや教育強化、1Qまでに実施した改装（席数増等）により既存店売上は回復傾向へ
- 10月の創業祭を契機に顧客数の前年超えを狙い国内事業立て直しを本格化

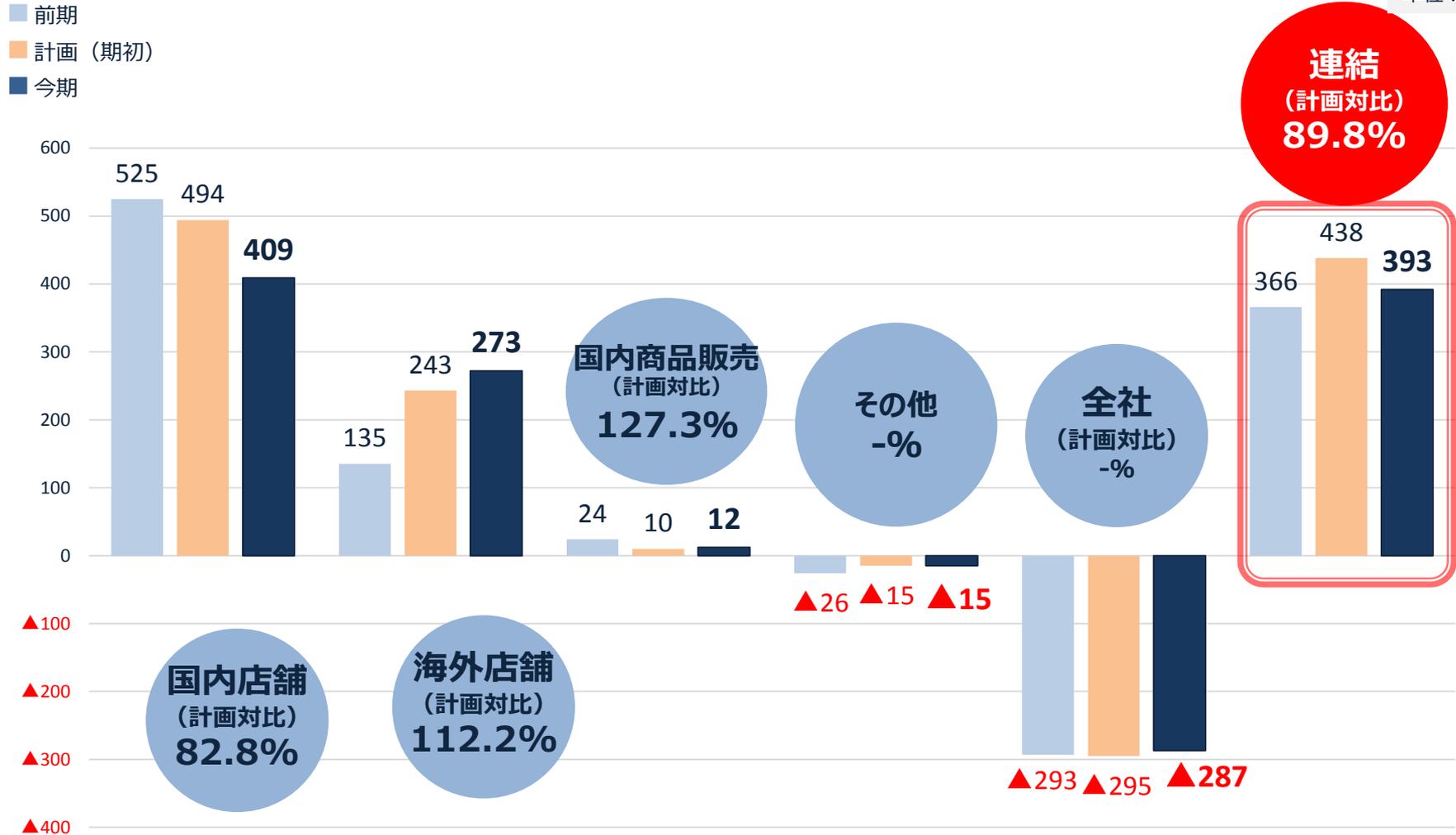
## ◆ 海外店舗運営事業

- 既存店を中心に全エリア好調を維持
- 直営エリアに出店の遅れがあるものの、3Q～4Qで回復予定
- ライセンスエリアでは計画を上回る出店を実現

# セグメント利益



単位：百万円



海外は大幅増益だが国内の未達分をカバーしきれず  
連結では計画約90%とやや届かず

## ◆ 国内店舗運営事業

- 不採算店舗の閉店や出店形態の見直しを実行。閉店に伴う特別損失を計上（1Q計上済と合計で8店舗分）
- スタッフ定着率の向上等により店舗オペレーションが安定し利益面も改善傾向
- 物流改革は継続して実行中

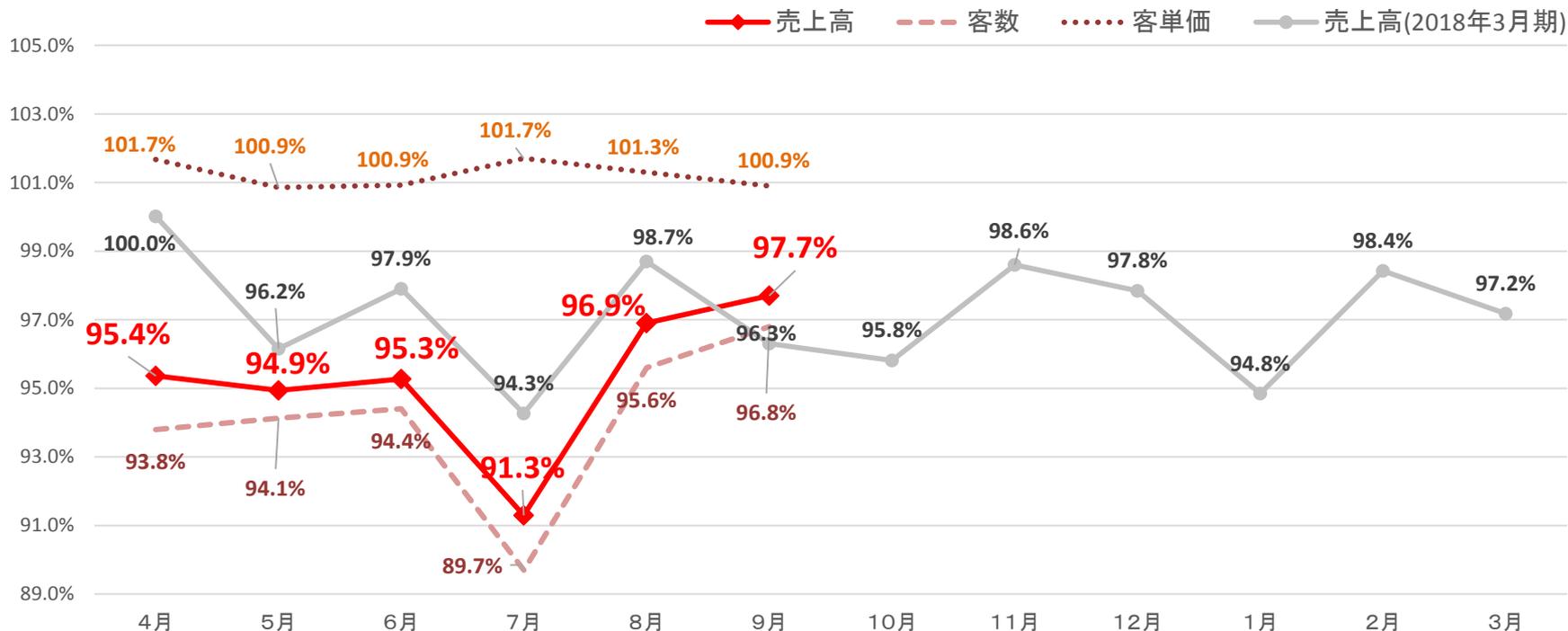
## ◆ 海外店舗運営事業

- アメリカ西海岸（3店舗）の開店に遅れがあり、売上の未発生、その他コストの増加により1億円程度の減益要因があるが、他のエリアの堅調な進捗によりカバー
- 引き続き高い成長率を実現（対前年比+101.9%）

# 既存店前年比推移（国内）



## 2019年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移



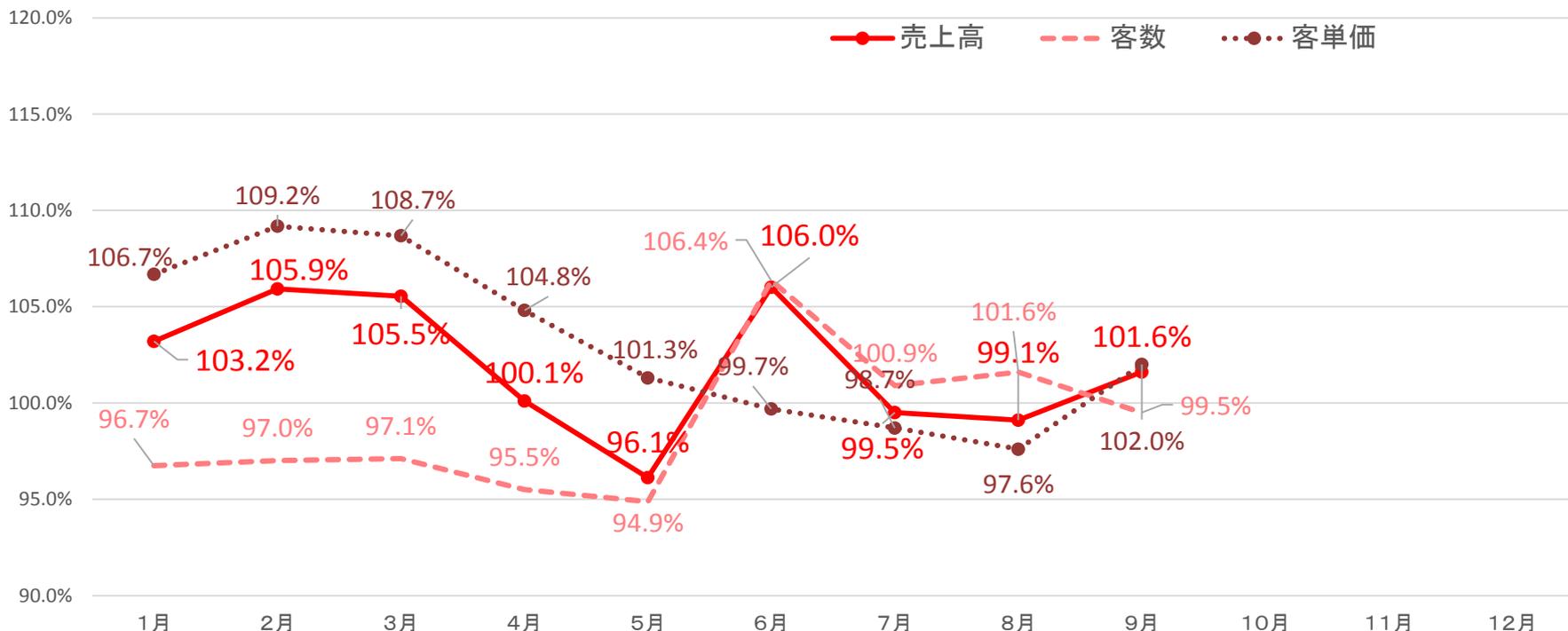
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
売上高	95.4%	94.9%	95.3%	91.3%	96.9%	97.7%							95.2%
客数	93.8%	94.1%	94.4%	89.7%	95.6%	96.8%							94.1%
客単価	101.7%	100.9%	100.9%	101.7%	101.3%	100.9%							101.2%

人員充足率UPや教育強化、席数増の改装等により、  
客数前年比は7月を底に回復傾向へ

# 既存店前年比推移（海外）



## 2018年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
売上高	103.2%	105.9%	105.5%	100.1%	96.1%	106.0%	99.5%	99.1%	101.6%				101.8%
客数	96.7%	97.0%	97.1%	95.5%	94.9%	106.4%	100.9%	101.6%	99.5%				98.9%
客単価	106.7%	109.2%	108.7%	104.8%	101.3%	99.7%	98.7%	97.6%	102.0%				103.0%

各エリアともに好調なうえ出店拡大も進み、事業成長の要因となっている

# 連結貸借対照表



CHIKARANOMOTO

	2018年3月末	2018年9月末	GAP
			単位：百万円
流動資産 (うち現金及び預金)	4,981 (3,064)	5,787 (3,971)	+806 (+907)
有形固定資産	7,016	7,051	+35
無形固定資産	155	207	+52
投資その他の資産	3,147	2,886	▲260
固定資産	10,319	10,146	▲173
資産合計	15,300	15,933	+632
負債合計	10,580	11,296	+716
株主資本	3,642	3,856	+214
その他包括利益累計額	606	356	▲249
非支配株主持分	471	423	▲47
純資産合計	4,720	4,637	▲83
負債純資産合計	15,300	15,933	+632

■ 資産	
・ 現預金の増加	+907百万円
・ 有形固定資産・敷金及び保証金の増加	+60百万円
・ 繰延税金資産の増加	+96百万円
・ 投資有価証券の売却	▲418百万円

■ 負債	
・ 有利子負債の増加	+176百万円
・ 未払金の増加	+454百万円
・ 未払法人税等の増加	+86百万円

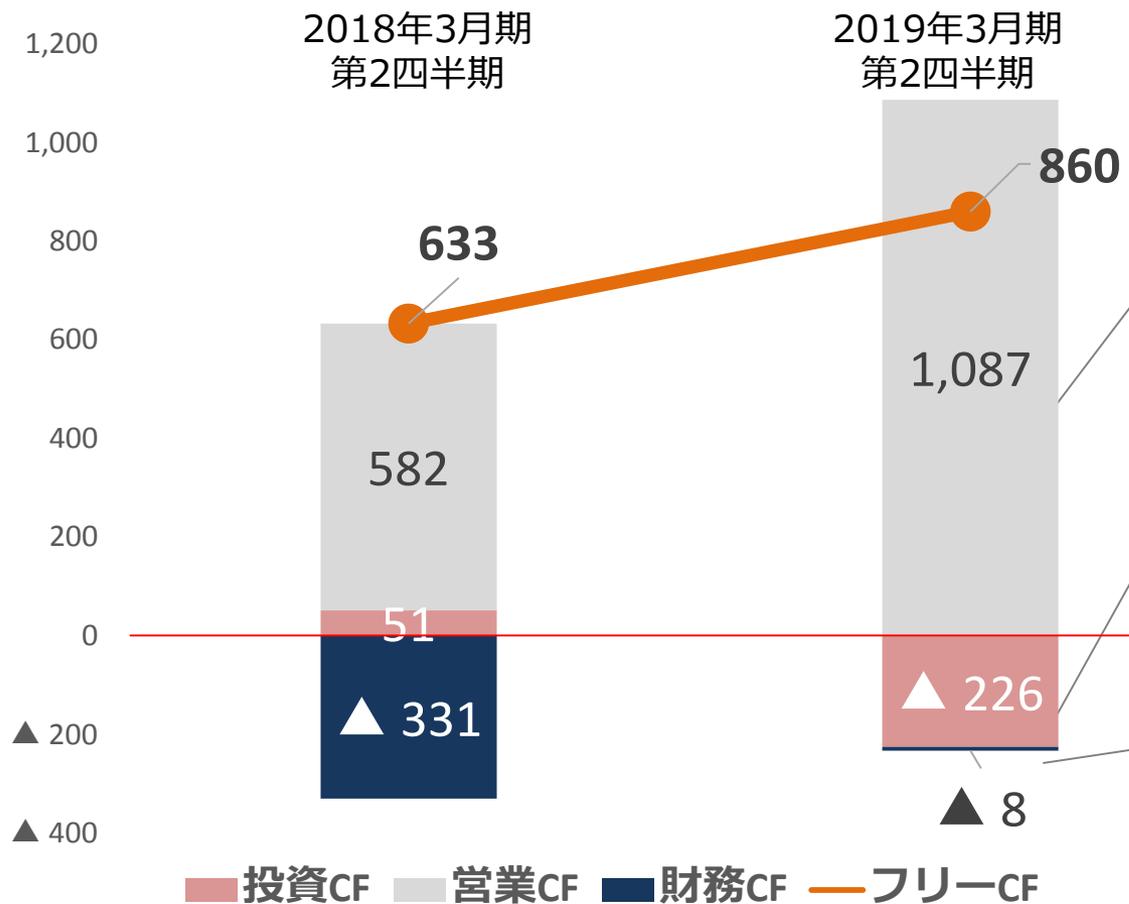
■ 純資産	
・ 四半期純利益の計上	+384百万円
・ 自己株式の取得	▲99百万円
・ その他有価証券評価差額金の減少	▲168百万円
・ 利益剰余金の減少(配当)	▲93百万円
・ 為替換算調整勘定の減少	▲81百万円
・ 非支配株主持分減少	▲47百万円

自己資本比率26.4% (3月末27.8%)

# 連結キャッシュフロー



単位：百万円



## 《主なトピック》

### 営業CF + 1,087百万円

・税金等調整前四半期純利益	(+)	399	百万円
・未払金の増加	(+)	348	百万円
・減価償却費	(+)	442	百万円
・減損損失	(+)	213	百万円
・投資有価証券売却益	(▲)	242	百万円

### 投資CF ▲226百万円

・有形固定資産の取得による支出	(▲)	670	百万円
・敷金及び保証金差入による支出	(▲)	107	百万円
・投資有価証券の売却	(+)	501	百万円

### 財務CF ▲8百万円

・長期借入金の返済	(▲)	667	百万円
・短期借入金の純減	(▲)	336	百万円
・自己株式の取得	(▲)	99	百万円
・配当金の支払	(▲)	90	百万円
・長期借入金による収入	(+)	1,183	百万円

フリーキャッシュフローは対前年同四半期比で35.8%アップ°

# 出店の状況（出店数/計画数）



国内

今期2Q 累計	今期年間計画
11	22

海外

今期2Q 累計	今期年間計画
13	33

国内出店は概ね順調

海外出店は直営エリアで遅れが見られるが、ライセンスエリアが計画を上回る出店を達成

# 店舗数の状況（エリア別店舗数）

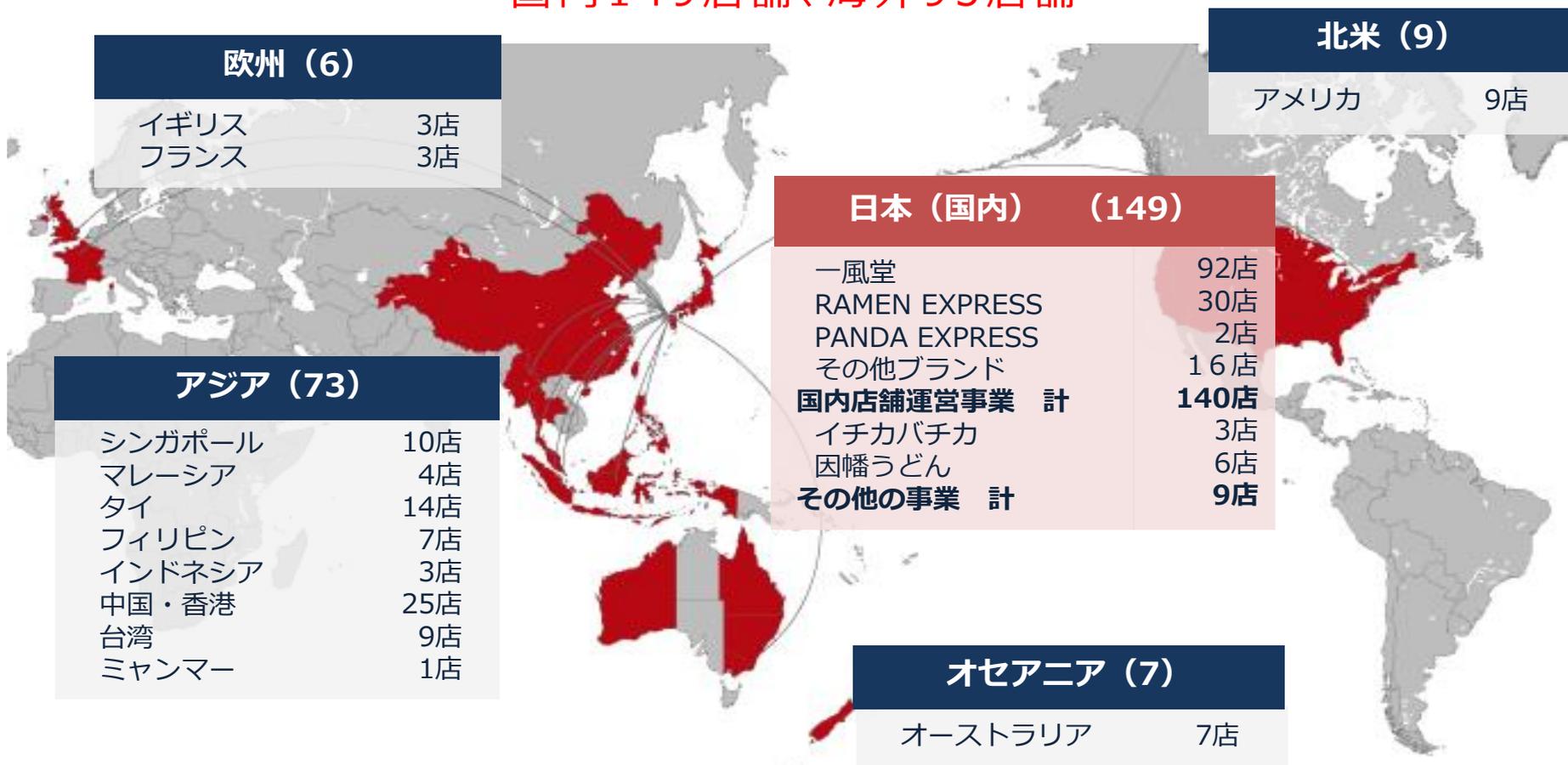


(2018年9月末現在)

## Global 13ヶ国・地域 Total 244 店舗

(前期末からの増減 +20店舗)

国内149店舗、海外95店舗



# 主な実施事項



タイ  
IPPUDO THAILAND Don Mueang Airport  
2018年8月

# 新店舗オープン



	7月	8月	9月
国内	一風堂 成田国際空港店 一風堂 豊橋店		一風堂 ekie広島店 RAMEN EXPRESS 博多一風堂 ららぽーと名古屋 みなとアクルス店
海外	Gurney Plaza (マレーシア) Vertis North (フィリピン) Rockwell (フィリピン)	Central Rama IX (タイ) Don Mueang Airport (タイ) 秀泰文心 (台湾) BangKae (タイ)	深圳SCP World Plaza (中国) Central World (タイ)

	決定額	期末(予想)	年間
基準日	2018年9月30日	2018年3月31日	—
1株当たり 配当金	4円00銭	4円00銭	8円00銭
配当金総額	93百万円	—	—
効力発生日	2018年12月4日	—	—

**中間配当として1株4円00銭、期末4円00銭を予想  
配当性向 28.0% (修正計画)**

# 10月16日 ふるまい祭

ロンドン



シンガポール



インドネシア



ミャンマー



ニューヨーク



パリ



福岡



サンフランシスコ



パース



マレーシア



台北



一風堂33周年を記念し、国内外33店舗においてラーメンを無料でご提供する  
ふるまい祭を実施その他13カ国において世界同時創業感謝祭を実施  
多くのお客様に感謝の気持ちをお伝えいたしました

## 株式会社力の源カンパニーの代表者変更 (2019年1月1日付)

当社代表の河原が国内店舗運営事業の指揮を執る体制へ変更

一風堂事業拡大の加速と、よりお客様に近い距離での  
経営判断の実現を目指します

## 合併会社設立の中止

「山本のハンバーグ」を有する株式会社俺カンパニーと合併会社を設立し、フードコート業態等を開発するプロジェクトを中止



多業態でのドミナント形成から  
一風堂事業を中心とするラーメン業態への集中

# 2019年3月期 (今期) 修正計画



一風堂成田国際空港店  
2018年7月

# 2019年3月期業績予想（連結損益計算書）



単位:百万円

	2019年3月期 期初計画 (2018.05.10)	2019年3月期 修正計画 (2018.09.14)	2018年 3月期 前期実績	修正計画	
				対期初 増減率	対前期 増減率
売上高	28,077	27,243	24,451	▲3.0%	+11.4%
営業利益	1,150	1,012	905	▲12.0%	+11.8%
経常利益	1,100	985	872	▲10.4%	+13.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	740	668	634	▲9.7%	+5.3%

2018年9月14日公表の通期業績予想からの変更はなし

# 2019年3月期業績予想（売上高）

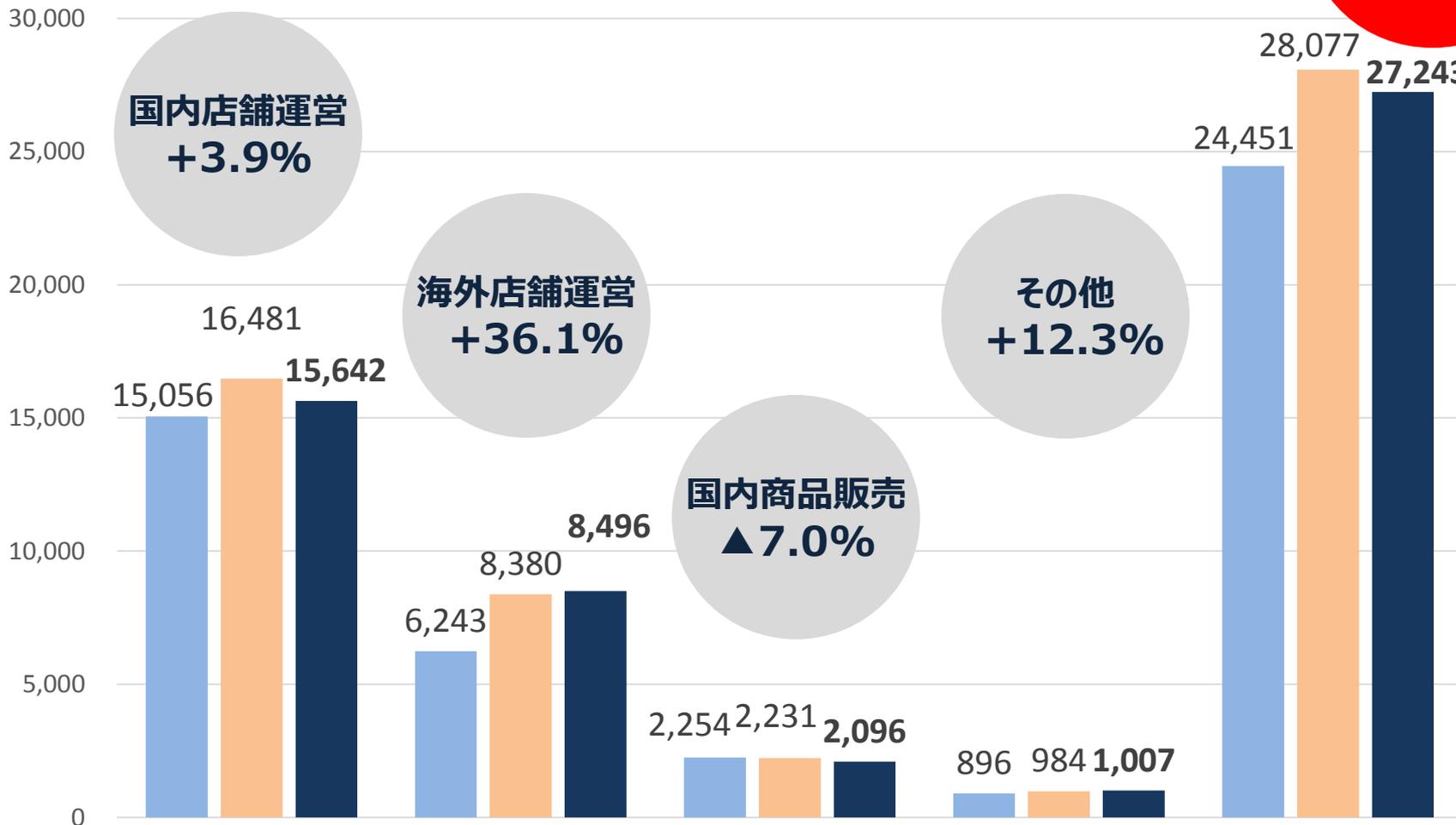


■ 前期    ■ 期初計画（5月10日）    ■ 修正計画（9月14日）

単位：百万円

**連結  
+11.4%**

前期-修正予算比%

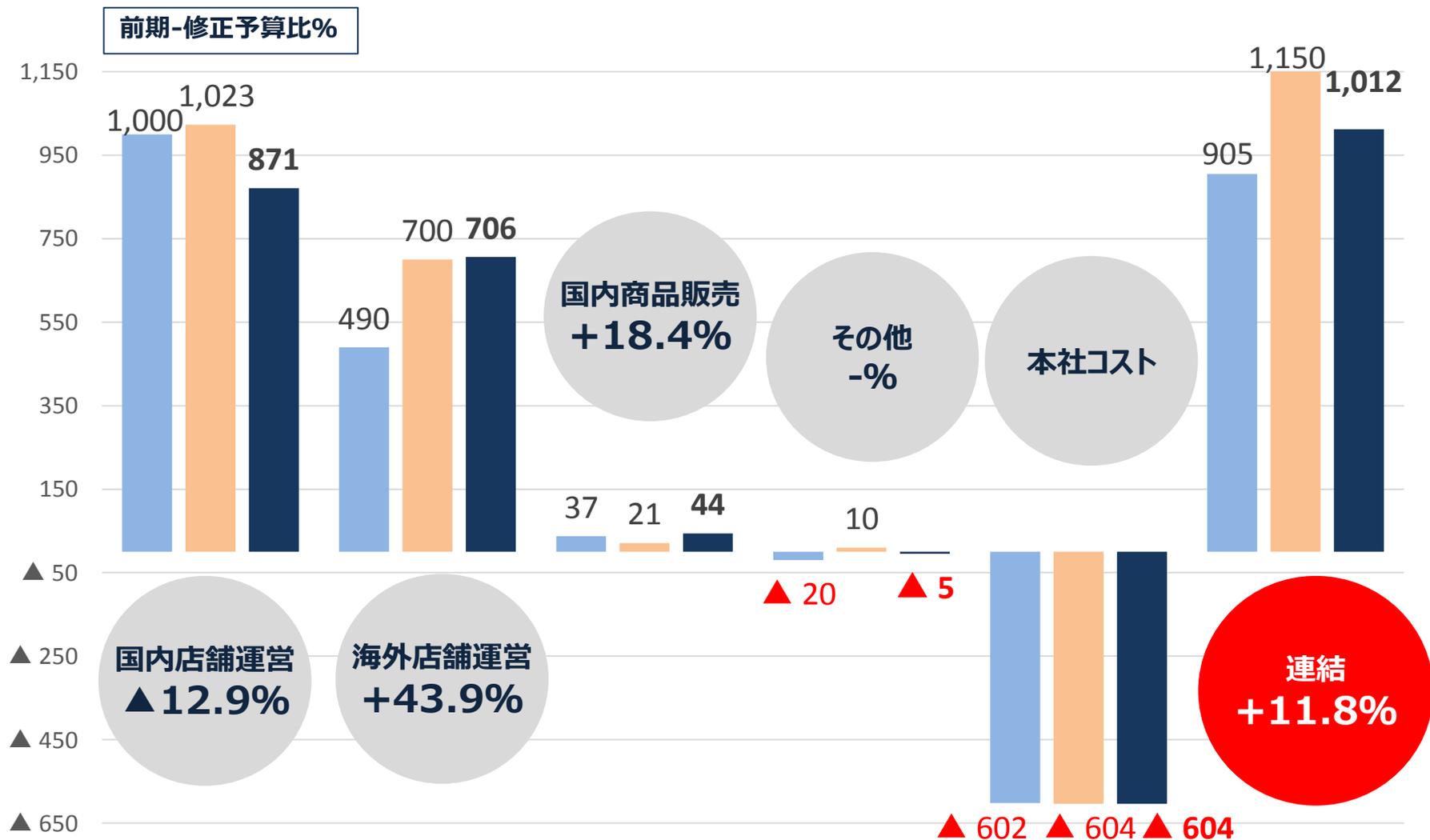


# 2019年3月期業績予想（セグメント利益）



■ 前期 ■ 期初計画（5月10日） ■ 修正計画（9月14日）

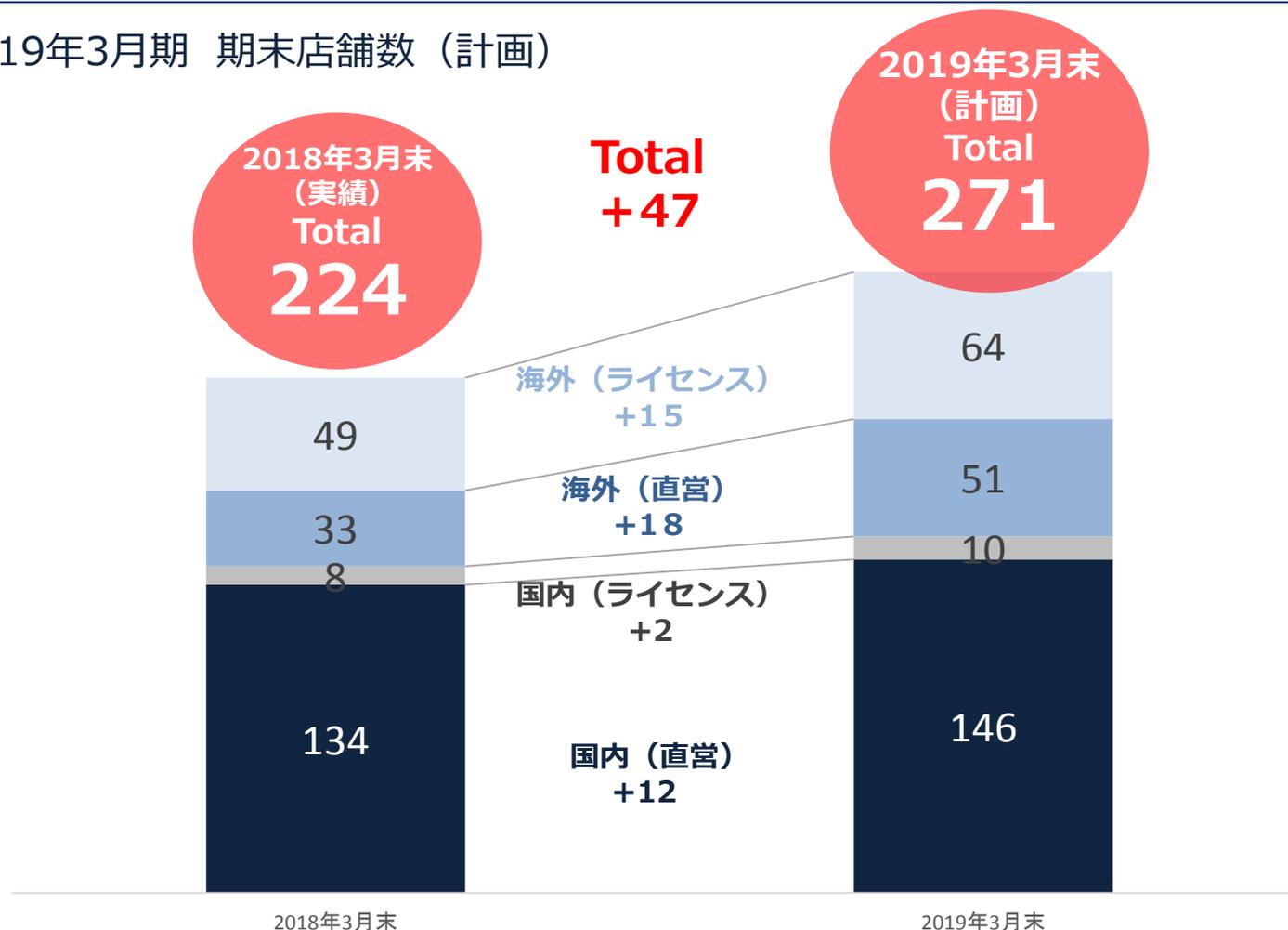
単位：百万円



# 2019年3月期業績予想（出店計画）



□ 2019年3月期 期末店舗数（計画）



**合計47店舗の純増を計画 全271店舗体制へ**  
**国内14店舗増(新規出店22店[うち直営21、ライセンス1]、閉店等8)**  
**海外33店舗増 (全て新規出店[うち直営18、ライセンス15]、閉店なし)**

# 付属資料



タイ  
IPPUDO The Mall Bangkae Store  
2018年8月

## ■ 企業理念 ■

変わらないために、  
変わり続ける



## ■ 創業の精神 ■

私たちは、常に新しい価値を創造していく集団でありたい。  
創造した価値を、人類最高のコミュニケーションの源である  
「笑顔」と「ありがとう」とともに世界中に伝えていく。

## 株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡県福岡市中央区大名一丁目14番45号 QizTENJIN 801B号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 12億 5,018万円（発行済株式数：23,476,400株）
- 決算期 3月
- 従業員数 70名（連結611名） ※臨時従業員除く

### 役員構成

代表取締役会長兼社長

河原 成美 Shigemi Kawahara

常務取締役CFO

粕谷 進一 Shinichi Kasuya

取締役

清宮 俊之 Toshiyuki Kiyomiya

取締役

原田 善治 Yoshiharu Harada

取締役

西浜 英彦 Hidehiko Nishihama

取締役（社外）

独立役員

金子 和斗志 Katsushi Kaneko

取締役（監査等委員）

鈴木 康義 Yasuyoshi Suzuki

取締役（監査等委員／社外）

独立役員

辻 哲哉 Tetsuya Tsuji

取締役（監査等委員／社外）

独立役員

田鍋 晋二 Shinji Tanabe

（2018年9月末現在）

## 原点の一杯 白丸元味



創業当時から今に引き継ぐ一風堂のとんこつラーメンの本流であり、原点の味。18時間の調理と、丸1日の熟成を経て、とんこつの旨味を極限まで抽出した豊かで香り高いシルキーなスープに、博多らしい細麺、丸刃麺線26番がマッチ。

## 革新の一杯 赤丸新味



自家製の香味油と辛みそを加えることで、一杯のラーメンの中でいくつもの味の奥行きと調和を楽しめる。麺は弾力と存在感を表現した角刃麺線22番。白丸が正統派のとんこつラーメンならば、赤丸新味は豚骨ラーメンの可能性を広げた“革新派”。

## 刺激の一杯 一風堂から麺



博多絹ごしとんこつをベースに、豆板醬や甜麵醬などを独自に配合した肉味噌を大胆にトッピング。山椒などのスパイスを効かせた自家製ラー油が全体をピリリとまとめあげ、中太のストレート麺がうま味と辛味を余すところなくすくい上げる。

# グループ業績の推移（年次サマリー）

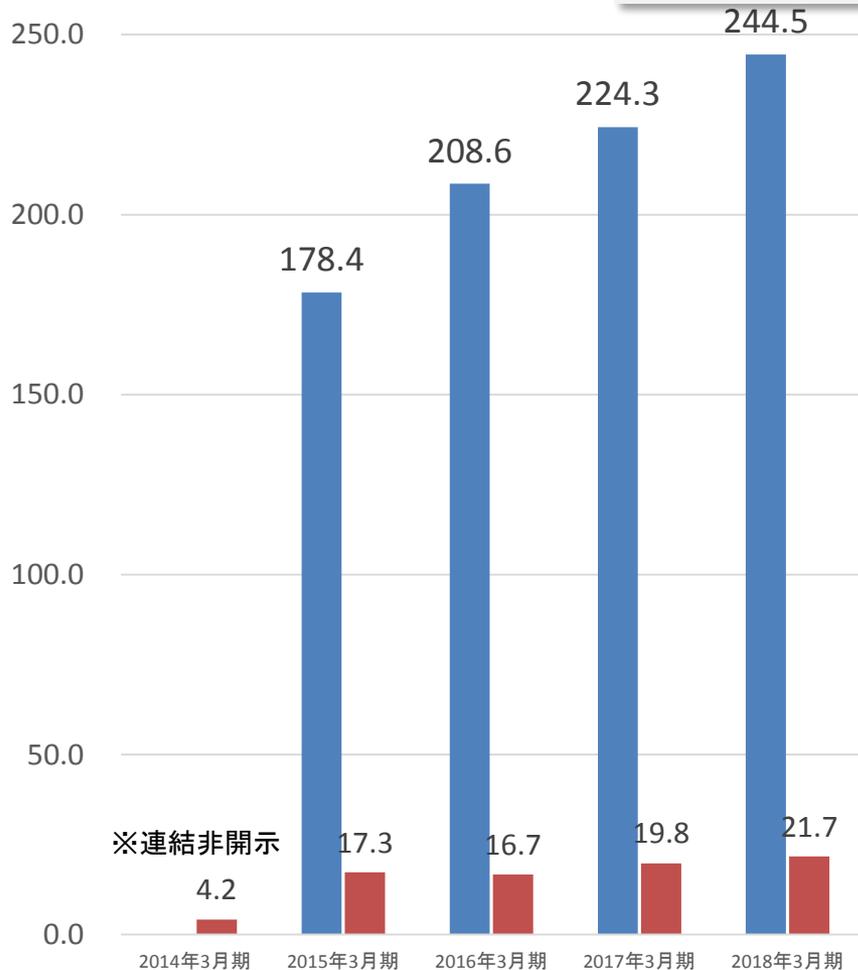


## □ 連結売上高の推移（単位：億円）

2018年3月期  
連結売上高

**244.5**  
億円

■ 連結  
■ 単体

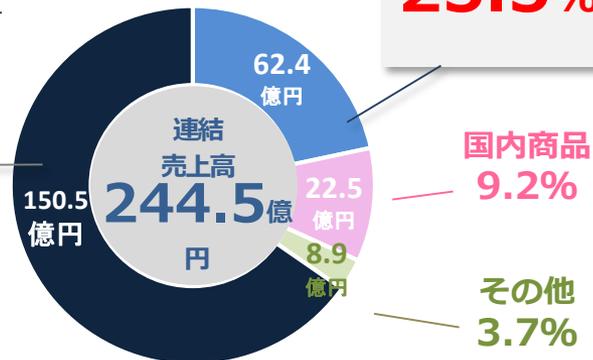


## □ 売上構成比（セグメント）

2018年3月期

国内店舗  
**61.6%**

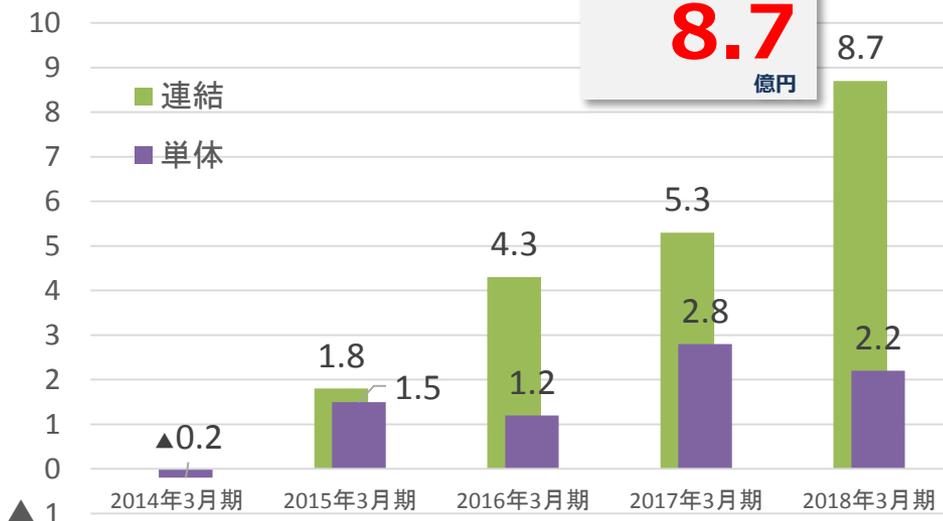
海外店舗  
**25.5%**



## □ 経常利益の推移（単位：億円）

2018年3月期  
連結経常利益

**8.7**  
億円



# 2025年に向けて

## 【企業理念】

“変わらないために、変わり続ける”

## 【ミッション】

Japanese Wonder To The World

“世界中に笑顔とありがとうを”

# 2025年

国内**300**店舗 海外**300**店舗の実現

**100**人の経営者（暖簾分け）

グローバル**74億**人がターゲット

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2016.2

フランス パリに初出店

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出。

1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

IPPUDO



一風堂

本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者に開示されまたは第三者により利用されることはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

また本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

